

特別支援教育のご案内

B組／チャレンジ教室



新島村立新島中学校

【所在地】

〒100-0402

東京都新島村本村4-10-12

【電話】

(TEL) 04992-5-0045 <代表>

(FAX) 04992-5-0954

新島中学校特別支援教育案内 (B組/チャレンジ教室)

学級紹介

<B組> **固定学級** (令和4年度から開級)
B組での学習を中心に、個別指導を行います。

講師 1名

<チャレンジ教室> **特別支援教室** (平成27年度開級)
A組での学習を中心に、週に8時間を限度に個別指導を行います。時間数や内容は、一人一人相談して決めます。

対象とする生徒

下記のような特性のあるお子様を中心に、専門的な教育支援を行うことができます。

話をうまく聞くことが苦手 ・ 自分の思いをうまく伝えられない ・ 大きな集団だと力が発揮しづらい ・ 文章を読むことが苦手 ・ 文字を書くことが苦手 ・ 計算が苦手 ・ 自分の考えをまとめることが苦手 ・ 気が散りやすい ・ 落ち着きがない ・ 衝動的な言動が目立つ ・ 友達づきあいが苦手 ・ 特定のものごとに強いこだわりがある ・ その他の気になる行動

特別支援教育の目的は、「生徒一人一人のニーズにこたえる」ことです。

特定の「苦手さ」をもつ生徒たちだけが対象ではありません。学校生活を有意義なものにするために、どなたでも必要があれば遠慮なくご相談下さい。



育てたい力

- 学習の素地
- コミュニケーション力
- 社会性
- 情緒の安定
- 生活に必要な学力
- 自己肯定感・自尊感情
- 進路を拓く力



生徒一人一人に合わせた指導の内容例

〈学習について〉

B組

B組での個別指導を基本とし、生徒の得意な教科を伸ばすとともに、苦手な教科を補う学習の補助ができます。交流活動として、A組で授業を受けることもあります。

チャレンジ教室



A組での授業を基本とし、週1～8時間を最大に、別室で指導を行います。チャレンジ教室の授業では学習の補助は行えません。A組での授業支援や放課後での学習の補助をすることができます。

〈テストについて〉

B組

生徒の実態に合わせて、テストを行うか判断します。A組のテストではなく、本人の学習のペースに合わせたテストを行う場合もあります。

チャレンジ教室

A組のテストを受け、その結果が各教科の評価につながります。学期ごとに1～5段階の評定で表されます。

〈自立活動について〉 B組とチャレンジ教室

生徒のもつ苦手さを主体的に克服し、心理的な安定を図る授業です。自分の気持ちをコントロールしたり、対人関係を学んだりするための学習を取り入れ、実生活に役立たせることがねらいです。

〈生活指導について〉 B組とチャレンジ教室

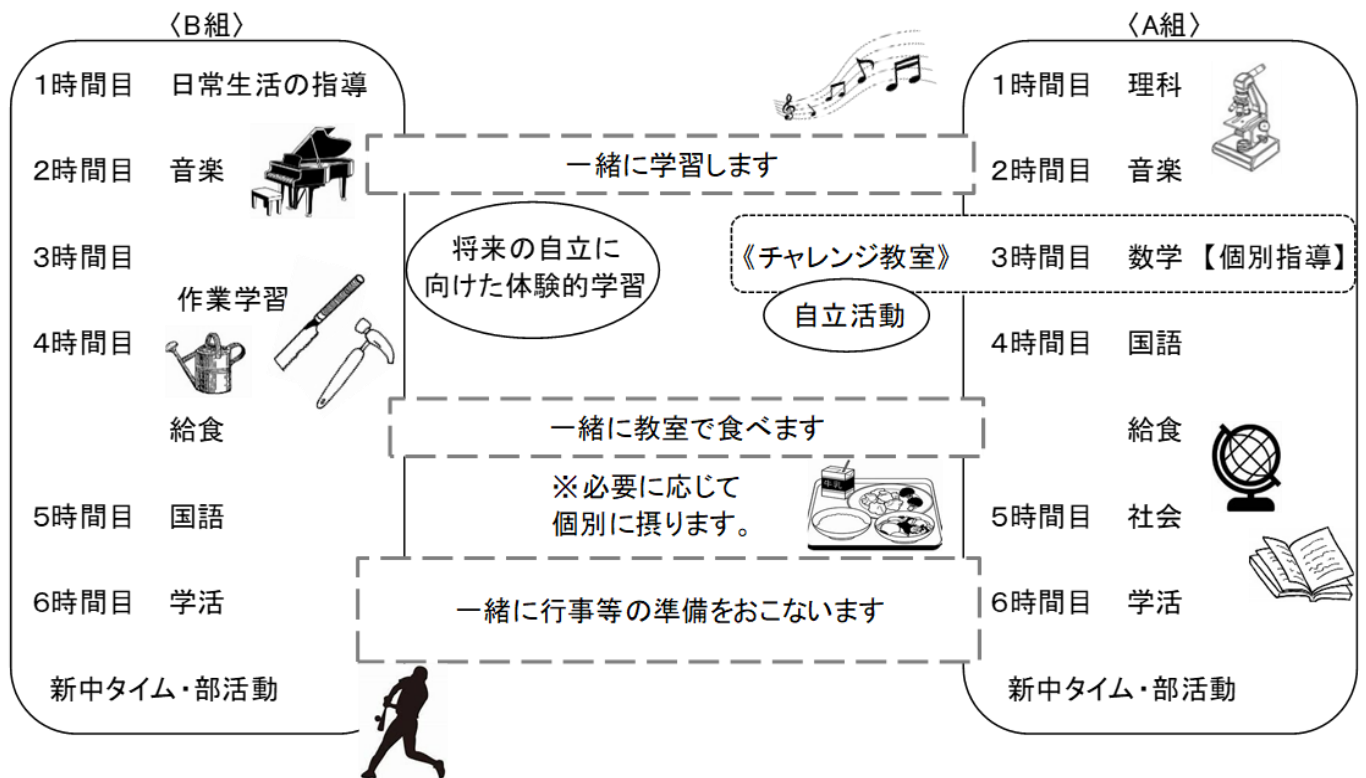
本校は大変落ち着いた学校です。また、「あいさつ」や「掃除」などを大切にして指導しています。特別支援学級でも、教育活動全般を通して身だしなみやけじめ、場面に合った言葉遣いなどを指導します。

〈進路指導について〉 B組とチャレンジ教室

高等学校等を受験することができます。その際は、好きなことや、得意なこと、苦手なことを理解し、意欲を引き出しながら一人一人に合った進路を一緒に考えます。将来の自立を目標にご家庭と話し合いをすすめ、進路を決定していきます。

時間割の例

- ・時間割は、一人一人の課題に応じた個別指導計画をもとにつくられます。
- ・個別で学習をする時間と、A組で共に学ぶ時間があります。



大切にしていること -指導の方針-

1. 個別や小集団で、一人一人の特性に応じた指導をします。
2. 環境を整え、精神的に落ち着けるようにします。
3. 細かく子どもを評価し、自信をもてるようにします。
4. 自己理解を深め、自分を大切にする気持ちを育てます。
5. 各校、家庭、東京都の教育相談室、医療機関などと細かく連携します。
6. 校内全体に支援を行います。

